



幸田町時代絵巻 大久保彦左衛門 登城之図

3 万人の来場者を記録するまつり

7月27日（土）、幸田町の5大まつりの一つである「幸田彦左まつり」が開催されました。

平成元年からスタートし、今回で25回目を数えた彦左まつり。この日の駅前通りには、江戸時代さながらの時代絵巻となりました。

また、今回初めて「現代にのみがえった大久保彦左衛門は、なんと、メガネが似合うイケメンだった！」をコンセプトとした「イケメン彦左」というコンテストも開催されました。入賞者となった3人のイケメン彦左の皆さんは、まつり当日、この日のために制作された浴衣を着て、来年の8月に迎える「合併60周年」のPR活動をしながら、彦左まつりを大いに盛り上げてくれました。

おしえて！

彦左衛門

のこと！

おおくほりこさえもん
大久保彦左衛門（1560-1639）

本名…大久保 忠教

岡崎市上和田で生まれる。戦国時代から江戸時代前期にかけて徳川家康に仕えた武将。なお、「彦左衛門」の呼び名は通称である。三河国額田郡の領主であり、そのうちの約一千石が現在の坂崎区にあったとされている。

有名な「たらいに乗ってのご登城」は、当時、旗本以下の者が駕籠に乗って登城することが禁じられたことに伴い、「年寄りや足の不自由な者もいるのに、それをとどめるとは言語道断！大たらいは駕籠にあらず！」と言って登城したという話からくるものであるが、あくまで伝説の話。「天下のご意見番」の異名を持つ、彦左衛門ならではの何とも痛快な逸話である。



▲「盤登城之図」月岡芳年・錦絵（日本史探訪17・角川書店編より）



舞

台裏の
様子もご紹介！

今回の特集では、まつりの前に行われているメイクや着付けなどの舞台裏から、彦左行列までの様子を写真で紹介します。

彦左行列は、町内の6学区コミュニティのみならず、町内の企業、国際交流協会の外国人の皆さんなど、たくさんの方が参加しています。

幸田中央公園で行われる開会式の後、狭谷小学校の交通マーチング隊の鼓笛隊パレードを先頭に華々しくスタート。各コミュニティや企業の皆さんは、彦左衛門や一心太助に扮して幸田駅前通りを練り歩きます。また、国際交流協会の皆さんはそれぞれの国の楽器を演奏し、ダンスを披露しながら彦左行列に続きます。

合併60周年を
PRしました！

イ

ケメン彦左は
この3人！



Inayoshi Takafumi

稲吉 崇文 さん (26)

幸田町逆川区在住
竹本油脂 勤務



Takahashi Kohei

高橋 晃平 さん (26)

蒲都市在住
豊川信用金庫 幸田支店勤務



Kojima Syuntarō

小島 俊太郎 さん (23)

あま市在住 幸田高校教諭

当日の様子は次ページで！

なんと、彦左まつりの衣装はNHKの「八重の桜」などにも衣装提供をしている企業から、メイクは京都で時代劇の撮影などのメイクを手掛けているプロのアーティストが施します。

着付けに関しても、東京から着付け専門のスタッフを呼び、参加者の皆さんは、まるで本物の時代劇役者のような姿に生まれ変わります。3時間ほどかけて約100人のメイクや着付けが行われます。



知ってましたか？
光る プロの技



- 1 メイクを施し、凛々さが際立つ。まるで本物の時代劇役者のよう
- 2 萩谷小の児童によるパレード。元気いっぱいに彦左たちを誘導してゆく
- 3 着付けの待ち時間にて。彦左めがね「似合ってるかん？」
- 4 深溝のちゃらばこも甲高い音でこの祭りを囃し立てる
- 5 粋な衣装を身にまとった男の子もいつもと違うまちの雰囲気に対し興奮気味
- 6 法被をひるがえし、威勢のいいソーランが開会式を盛り上げた



当日の来場者数 約3万人・彦左行列参加者数 約1,300人

「いいぞいいぞ。皆と一緒にこのまつりを盛り上げていけば、
もっともっといいまちになるであろう。
ここにいる皆が このまちのご意見番じゃ。」

と、かの彦左衛門も、このまつりを笑顔で
見守ってくれているかもしれませんね☆

彦左がとまる

25th



8 ブラジル人の皆さんによる本格的なサンバ 9 イケメン彦左とえこたんも祭りを大いに盛り上げた 10 互いに見合い、慣れない姿に自然と笑みがこぼれる

11 イケメン彦左から合併 60 周年の記念品をもらい、思わずうっとり☆

12 幸田駅前通りの人だかりがピークを迎えたころ、彦左のテンションも絶好調！歩行者天国となった駅前通りの、ど真ん中を突っ切ってゆく



13 一心太助に扮した子ども「俺が主役」と言わんばかりに楽しげだった 14 カメラを向けると少し照れくさそうにしたが、とてもとても似合ってますよ♪ 15 彦左行列の最初から最後まで笑顔の絶えない姿が見られた 16 開会式をさりげなく幻想的な世界に仕上げた男の子



えこのた